

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

# 神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会  
横浜市中区野毛町2-61 大沢ビル4A  
Tel 045(231)6284 Fax045(261)6577  
Mail- kana-gensuikyo@gol.com  
発行日：2012.11.1 No.30

核兵器禁止国際条約の協議開始を求めて

## 大使館訪問 神奈川から5人参加

日本原水協は、10月24日・25日、在京の大使館14ヶ国を訪問しました。この訪問で、現在開催されている国連総会で、核兵器禁止国際条約協議の早期開始するよう要請しました。

神奈川県原水協からも、片野理事長(ノルウェー・ベトナム・ラオス)、鴨居副理事長(メキシコ・イラン)、菊谷代表委員(ニュージーランド・イギリス)、笠木事務局長(ブラジル・パキスタン)、伊藤常任理事(オーストリア・中国)が各国大使館を訪問しました。

各国それぞれ、「核兵器禁止条約」については、温度差はありましたが、その必要性、核兵器廃絶の確かな道であることを理解し、賛意を表明しました。その中で、日本がこのことに拒否的態度をとっていることに、いくつかの国が「不思議だ」「理解できない」など率直に発言していました。今回の34ヶ国の「核の非合法化を求める声明」に対して、日本が拒否したこと



10/24 パキスタン大使館訪問・次長対応

に驚きと厳しい批判も寄せられました。世界の流れを感じる大使館訪問でした。

## 横須賀25日行動元気に！

### 19人が参加！



25日定例の「横須賀25日行動」がおこなわれ、新婦人8名、原水協5名、平和委員会、阻止連、日本共産党など19名が参加し、元気に

宣伝・署名行動をおこないました。

参加者はマイクを握って訴え、チラシ配布、署名のよびかけなど元気いっぱい2時間行動しました。

東京から駆けつけた東京原水協の石村事務局長は、「東京にとっても原子力空母の危険性は重大。事故が起きてからでは遅い。東京でも世論を広げるためがんばる。核兵器廃絶も空母いらないを運動もともにがんばりましょう」と訴えました。

この日は、署名(原子力空母いらないと核兵器禁止条約アピール)は84筆、チラシ配布が200枚でした。

「なぜ原子力空母がいらないのか」と質問してくる人、話を聞いていて納得できたと言って署名する人もいました。



## 全県津々浦々で、6・9行動署名

川崎市高津区原水協で、高津区原水協は雨の日と、特別な日を除き6・9行動を、六日と九日に必ず実施しています。場所は、JR南武線武蔵溝ノ口駅の北側ペDESTリアンデッキです。50枚近くの広島・長崎の被爆の写真、世界の被爆者の悲惨な写真、福島原発事故の写真などを展示し署名行動を実施しています。十月九日にも、若い子ども連れのお母さんが、写真を見て「恐ろしいというか、あのようなかわいそうな子どもが放射能の被害で生まれるのですね。福島原発事故でも、写真のような子どもが生まれないという保障はありませんね。今後、写真のような悲劇を起こさないようにしたいですね」と話しながら署名していました。

### 11月31日現在の2つの署名到達

- ★核兵器全面禁止アピール署名  
・・・155, 856筆
- ★原発ゼロ！原子力空母いらない署名  
・・・23, 885筆

### 10月の横須賀基地への原子力艦船の入港

- ◆10月14日(日) 原子力潜水艦オリンピア(863回目)
  - ◆10月29日(月) 原子力潜水艦オリンピア(864回目)
- 原子力艦船入港時には、県原水協や横須賀原水協などが、必ず米海軍横須賀基地司令官に直接、抗議の申し入れをおこない、県民の声をとどけ続けています。

「原水協通信」の購読者を増やして下さい。  
～月220円・年2640円(送料込み)～

「今すぐ原発ゼロへ 11・11全国いっせい行動」にあなたも参加しよう！